

図書だより

図遊学館「よも〜よ」 ☎ 582-5388

今月のおすすめ／

➤「本屋大賞 2019」の図書を読んでみよう！



一般書

■そして、バトンは渡された
瀬尾まいこ：著（文藝春秋）

私には5人の父と母がいる。その全員を大好きだ。森宮優子、17歳。継父継母が変われば名字も変わる。だけどいつでも両親を愛し、愛されていた。中学校国語教諭の経験のある著者だからこそ描ける、優しい物語。本屋大賞1位の作品です。



一般書

■ひと
小野寺史宜：著（祥伝社）

たった一人になった。でも、ひとりきりじゃなかった。両親を亡くし、大学をやめた20歳の秋。見えなくなった未来に光が射したのは、コロッケを1個、譲った時だった…。激しく胸を打つ、青さ弾ける傑作青春小説！本屋大賞2位の作品です。

掲示板

図生涯学習課 ☎ 582-3129

■夏期巡回ラジオ体操

町に「巡回ラジオ体操」がやってきます。皆さん、ぜひご参加ください！※詳細が決まり次第、またお知らせします。



日時 7月29日(月) 早朝
場所 ふれあい公園

■町民スポーツフェスティバル

町内各施設において、スポーツ協会加盟団体による体験会や講習会、競技大会を実施します。

日時 6月16日(日) 8:00～
場所 町スポーツ施設
場所 桑折町スポーツ協会

みんなであそぼう



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

親子でワークショップ GW特別イベント

「イコーゼ！」GWイベントが5月2日から4日にかけて行われました。

「マジック&バルーン教室」では、カードの絵柄を瞬で変えるカードマジックとかわいいバルーンアートに挑戦！遊び場で行われた「おはなしの会」では、絵本の読み聞かせや手遊びで親子のふれあいを楽しみました。子育て中のママが参加した「ビルビスワーク体験」では、呼吸に合わせて全身を動かしながら骨盤のゆがみを整え、リラックスした時間を過ごしました。最終日の「フラワーアレンジメント教室」では、カーネーションなどのプリザーブドフラワーを自由に飾りつけ、母の日に贈る、世界でひとつだけのプレゼントが完成しました。

参加した親子の笑顔がたくさんあふれた3日間となりました。

東北の花の名峰“焼石岳”トレッキング 《町中央公民館共催》

- ◆行 先 岩手県“焼石岳”(1,547m)
1日目：桑折発～焼石温泉（宿泊）
2日目：焼石温泉～中沼登山口～焼石岳山頂～中沼登山口～桑折着
 - ◆日 時 7月20日(土)～21日(日)
 - ◆定 員 20人
 - ◆参加料 会員 14,000円／未会員 15,000円（宿泊費・交通費・保険料込）
- ※定員になり次第申し込みを終了します。
お早めに申し込みください。



▲去年の鳥海山トレッキングの様子

みんなでスポーツしよう！ 《レクリエーション》

- マルベリーこおりでは、各地区の学校体育館を開放しています。
家族や友達を誘って、気軽にスポーツを楽しみましょう！
- ◆開放場所・時間
・醸芳中体育館 火曜日 19:00～21:00
※バドミントン・バスケットボール限定
 - ・伊達崎小体育館 木曜日 19:00～20:30
 - ・半田醸芳小体育館 金曜日 19:00～20:30
 - ◆参加料 会員 無料／未会員 200円



▲子どもから大人までみんな仲良くドッジボール

マルベリーこおり



マルベリーこおり事務局
☎ 582-3129



歩いて学ぶ！町の歴史 こおり友遊くらぶ

こおり友遊くらぶ第2回活動が5月23日に行われ、会員ほか30人が参加しました。

「楽しく学んで健康になろう！」をテーマに、マルベリーこおり・ノルディックウォーキングクラブの皆さんと一緒に、町内の史跡をノルディックウォーキングで体を動かしながらめぐりました。

歴史案内人の佐々木明さんと町職員から、伊達朝宗墓所や西根堰、桑折宿の町並みなどを解説していただき、気持ちのいい汗をかきながらこおりの歴史を学ぶことができました。



五月晴れの中開催 町民ゴルフ大会

第61回春季こおり町民ゴルフ大会が5月6日、伊達市のパーシモンカントリークラブで128人の参加者により、盛大に開かれました。

なお、秋の大会は、9月1日(日)にパーシモンカントリークラブで実施する予定です。写真は、左から高橋町長、村田幸子さん（女性の部優勝）、田村さん（総合優勝）、石幡会長

		グロス	ネット
優勝	田村泰生	91	70.6
準優勝	大槻里志	85	71.8
第3位	佐藤 稔	106	72.4



塔屋見学会 旧伊達郡役所特別企画

旧伊達郡役所塔屋見学会が5月4日、5日に行われ、2日間で延べ62人が参加しました。

重要文化財の活用事業として、この日は、普段立ち入り禁止の塔屋を特別に一般公開。気持ちのいい晴天のもと、東西南北にある窓から、町内はもとより、信達平野を一望。文化記念館職員の説明を聞きながら、新緑の町並みを眺めました。

塔屋から自宅や学校を探す家族連れのほか、当日参加したお客さんからも「思いがけず参加できた。良い思い出となった」と好評でした。